



30年度予算編成に要望書

自民党議員団が 花川区長に提出

明るい街 赤羽地区へ

自由民主党議員団は11月14日、「平成30年度予算編成に関する要望書」を花川区長に提出しました。

内容は、区民の皆さんの要望や各種団体のご意見等を網羅したものです。この中で赤羽地域の緊急課題として次の諸事業を強く要望しました。

- ①23区内放置自転車「ワースト1」の赤羽駅周辺の放置自転車対策

- ②西が丘小学校の新設
 - ③弁天通りと旧岩槻街道の早期整備
 - ④トレセン通りのPR看板と照明の設置
 - ⑤トレセン通りの電線地下化と五輪へのフラッグや看板、照明など
 - ⑥大人も子どもも楽しめる公園整備
- これからも地域課題に取り組み、安心・安全なまちづくりを目指し、いつまでも住みたい「北区」づくりに引き続き全力投球してまいります。



赤羽駅西口の弁天通り拡幅

東京都は、赤羽西地区の弁天通り(赤羽西1丁目)の円滑な交通ネットワークと地域住民の利便性および安全性の向上を図るため、平成25年4月に事業認可を取得し、地元のご協力を得ながら用地交渉を進めてきました。事業用地は幅員15メートル、延長290メートルです。

都によると、このうち任意交渉による解決が困難なマンションの区分所有者については土地収用制度を活用した用地買収を実施していきます。

今後は、区分所有者と任意契約、東京都収用委員会と調整、土地調書・物件調書の作成、意見書の提出、30年度には都収用委員会による現地調査、鑑定、裁決、補償金の払い渡し又は供託、権利所得、所有権移転登記の予定です。



新設の西が丘小学校、35年4月開設予定

学校施設の老朽化対策として、区は平成26年3月に「北区立小・中学校改築計画」を策定しました。

これに基づき、旧第三岩淵小学校と清水小学校を統合して新しく「西が丘小学校」(北区西が丘1の12の14)の新設校が平成35年4月に開設を予定しています。

同校の新設に向けて、区は平成26年度に統合推進委員会、27年度に校名検討部会、28年度に旧清水小学校跡地(北区十条仲原4の5の17)に西が丘小学校を開校しました。今後、新設校建築の基本設計(30年度)、実施設計(31年度)、旧校舎解体と新築工事(32年)、同新築工事(33年度)、同(34年度)を経て35年4月に開設予定。



現在、小中学校で改築中の工事進捗状況は次のとおりです。

【王子第一小学校】(平成33年4月開設予定)

基本設計を完了し、現在は実施設計中、また仮移転先となる改築ステーション(旧桜田小)は平成29年12月に改修工事着手し、30年8月に完了予定。

【浮間中学校】(平成32年4月開設予定)

現在、旧西浮間小学校で授業を行っており、同時に校舎の解体を平成29年度内に完了予定。

【稲付中学校】(平成31年4月開設予定)

現在、基礎工事及び一階の床工事を施工中。

【田端中学校】(平成31年4月開設予定)

現在、8階建て校舎棟の3階部分柱工事を実施中、校舎の解体工事完了後に体育館棟の工事实施。

【なでしこ小学校】(平成30年4月開設予定)

3月上旬に内覧会を行い、落成式を30年4月21日に予定。

子どもの居場所づくり(子ども食堂)に7団体

家庭の事情等により孤食の常況にある子どもを対象に、食事の提供や居場所づくりを行う団体を支援する「子どもの居場所づくり(子ども食堂)」事業が平成29年10月から開始しました。

実施団体は次のとおり。

- ・子ども食堂「キタクマ」=北区文

化芸術活動拠点、ココキタ

- ・子ども食堂「ののはな」=日本キリスト教団王子教会
- ・子ども食堂「としま虹」=東京ほくと医療生協、豊島虹のセンター
- ・てこLaカフェ=常住寺
- ・たまにはみんなで晩ごはん、かあさ

んの夕めしや=ソーシャルコミュニティめぐりや

- ・滝野川こども食堂=馬場ふれあい館
 - ・あすか子ども食堂=サクラティーズ
- 困難を抱える家庭の子どもたちが安心して過ごせる地域の居場所づくりを推進してまいります。